

令和4年度 岩手県立盛岡北高等学校

第1回 学校運営協議会

(コミュニティ・スクール)

令和4年5月10日(火)

授業見学 14:40~15:10

学校運営協議会 15:20~17:00

本校 南講義室

次第

- 1 開会の言葉(副校長)
- 2 委嘱状交付(校長)
- 3 校長挨拶(その後、参加者の自己紹介及び会長・副会長互選)
- 4 学校概況説明
- 5 本年度の学校経営計画について(校長、副校長、各分掌主任)
- 6 学校運営協議会委員より御提言
- 7 その他
- 8 閉会のことば(副校長)



校長挨拶



森 英記 会長



小畑委員



天野委員



小山田委員



小綿委員



坂本委員



阿部委員



村上副会長

各委員のご提言など

「教育の本質を追究して、北高スタイルを確立すべき」

「地域とのつながりは重要」「挨拶を大切に」

「行きたくなる学校を目指して欲しい」

「古くて新しいものが生き残る」

「伝統を踏まえた新しい取り組みを」

「目標達成指数の高いものは維持を。魅力化パートナーとして協力する」

「目的意識を強く持ち、目標を達成する手段を展開できるように」

「大人と接する機会を増やし、他人の考えを知っていくことが重要」

「地域の大人と交流することで目的意識を育てる」

「今年の目標に読書があるのが新しい。教職員も知的好奇心を育てる書籍の紹介を」

「実用性にすぐ結びつくものより、知的好奇心を育てる探究の時間を」

「学びの在り方が広い意味でのキャリア教育につながる」

「生徒と先生が主役。それが私のコミュニティ・スクールにどう関わっていくかの基本姿勢だ」

「よりよい生徒指導が出来る環境作りに寄与したい」

「生徒が自主的に掃除をしていた姿を印象深くおぼえている。今の生徒は地域住民への発信が不得手か」

「早い段階で、外部の人のインプットが必要。地域交流を重視したい」

など、多くの貴重な提言がなされた。

学校側からは、各課主任が今年度の学校経営計画に関わる内容について、コメントした。



スクールポリシー担当者の説明



生徒指導課



進路指導課



保健厚生課



図書視聴覚課



会議全景

各委員の提言に熱が入り、会議は2時間弱に渡って熱心に繰り広げられた。